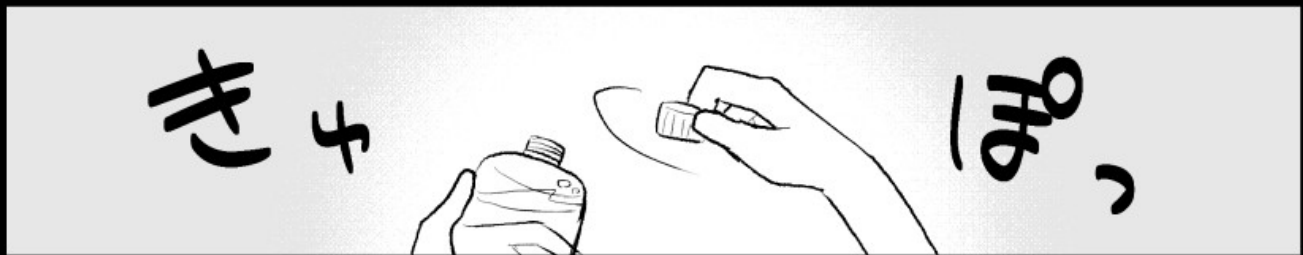


異界異種女姦

触手の恩返し



ハニカムハイム



異界異種少女

触手の恩返し



この漫画はフィクションです。
無断転載を禁じます。

This work is fiction. Reproduction is prohibited.



異界に
迷い込んで
しまった

私
雨宮なぎさは
ある夏の日



それはもう
今話
珍しくは
ない話

異界から無事
帰ってこれた
人たちがいる

神隠し



帰り方
探さなきゃ...

彼らの話では
異界から戻るには
「青いもの」が
鍵になるそうだ

あと.....



あーうん：
それなんだ：
けどね

沙恵ちゃん
数日休んでた
けど大丈夫？
風邪？

キーン
コン



えっ!?

うそ
よく帰って
これたね!

ここだけ
の話
実は神隠しに
遭ってたんだに



無事で
よかった：
でね

異形って
襲ってくる
ようなやつも
いるんでしょ？



いやー
怖かったよ

でも
遭遇した異形が
無事に帰して
くれたの

そうだった
んだ！



これお守り！
戻ってきて
ソッコロ
買ったんだ

なぎさにも
あげる！

えっ
私の分も？
ありがとう！



……なんか
独特な
お守りだね？

異形避け
なんだって！

万が一異界に
入っちゃった時も
変なものに襲われない
ように持っておくと
いいみたい



あとあたしを
助けてくれた
異形のことも
教えとくね！

もしなぎさも
迷い込んだら
じゃったら
そいつを
頼るといいよ

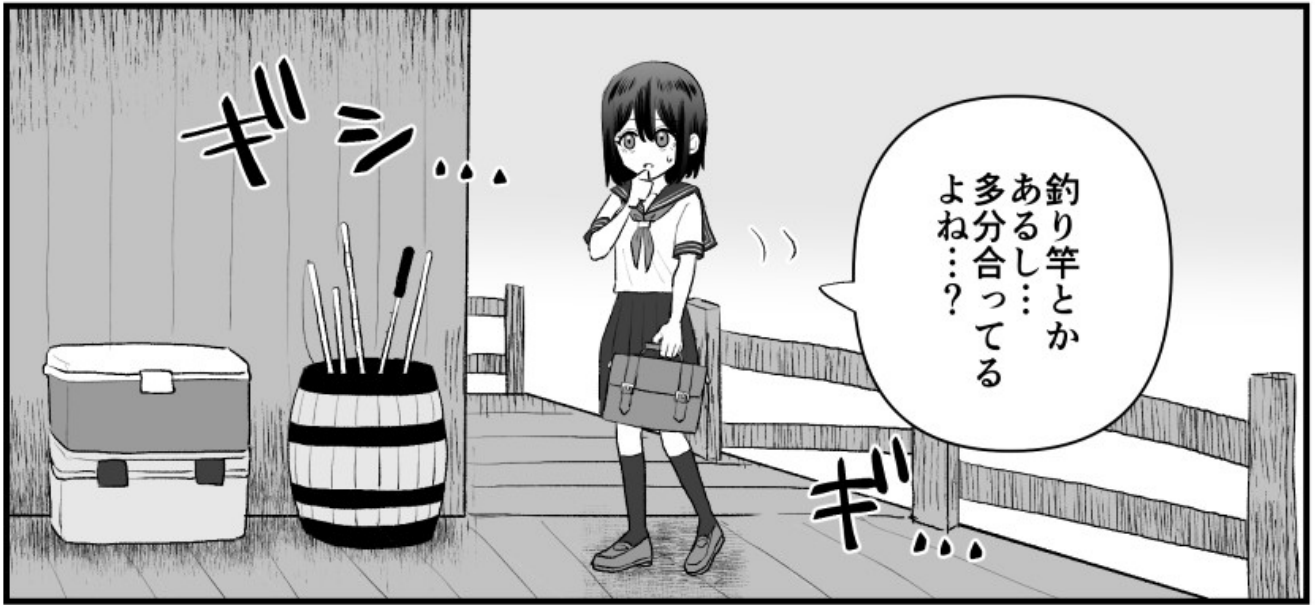


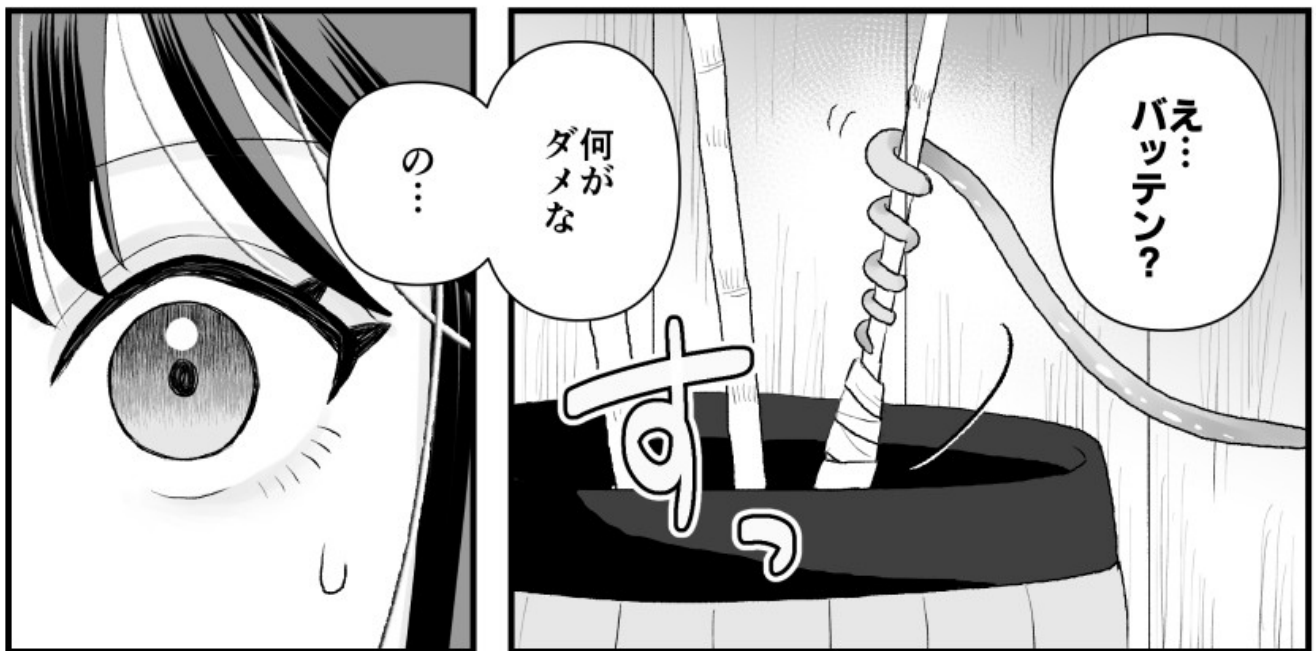
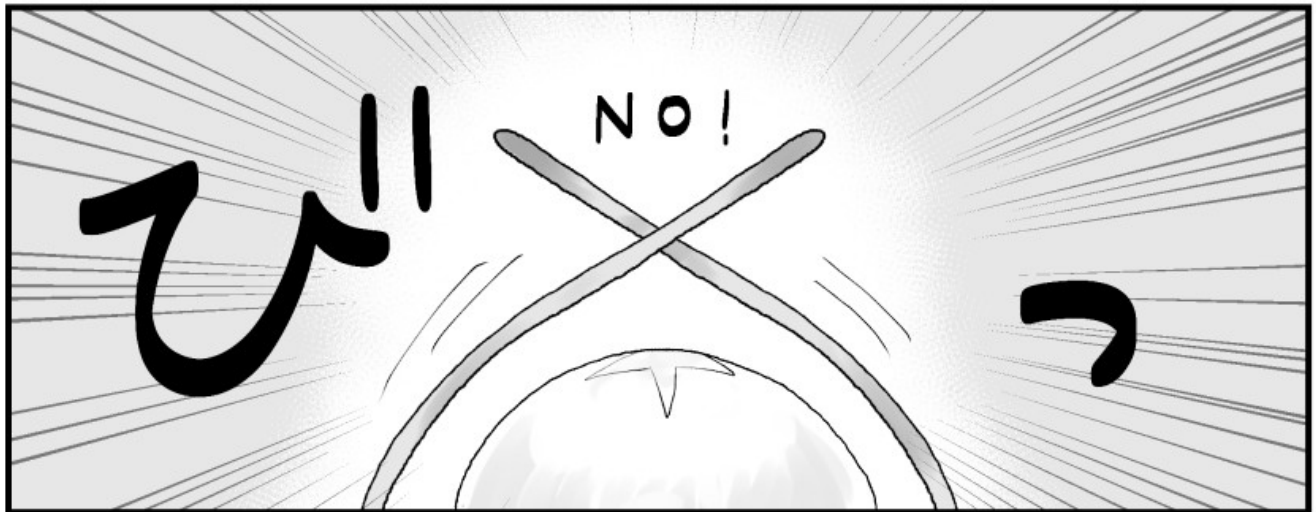
海辺の
小屋に
いる
釣り人
が
助けて
くれる
から！

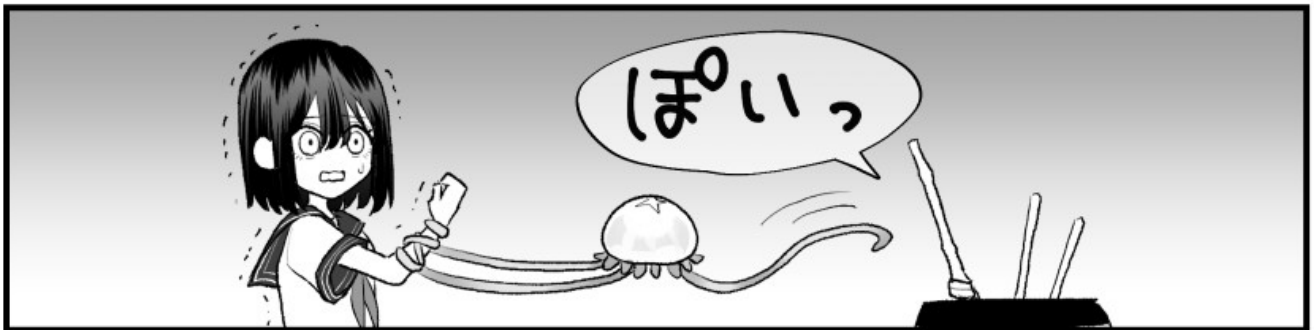
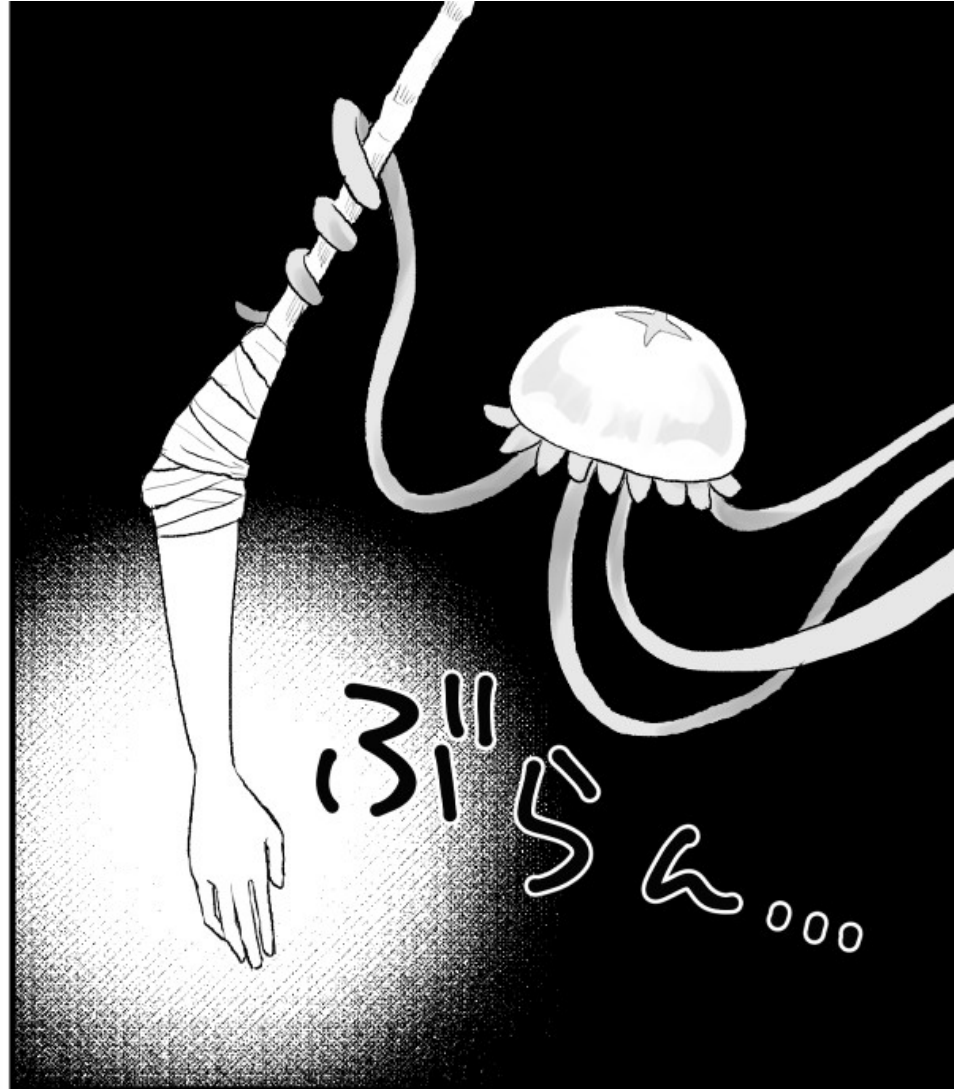


海辺の
小屋…

沙恵ちゃん
が
言ったの
が
これかな？

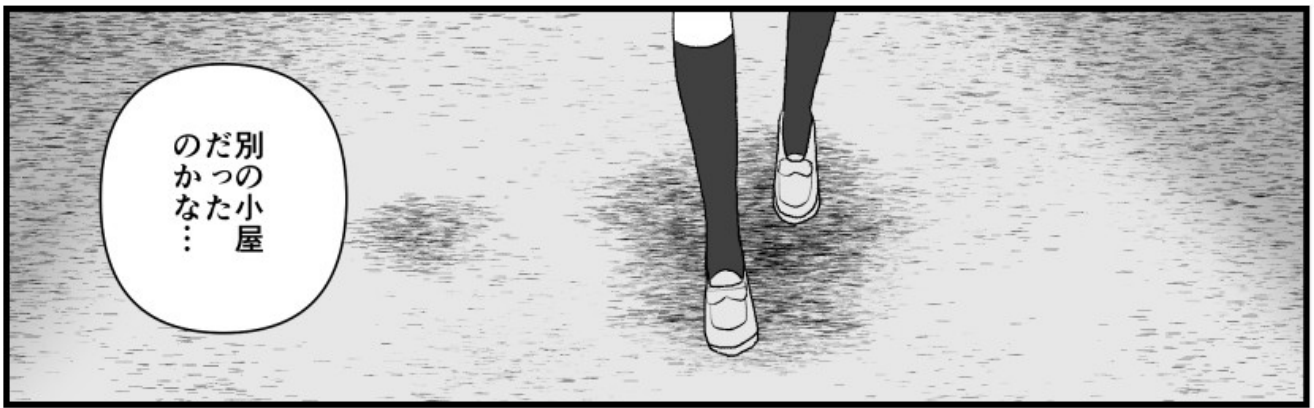








わかった...
離れよう...



別々の小屋...
かな...



友達がいなかったのに...
助けてもらったの

でも...
あそこは多分...
入っちゃダメな
ところだったよね

教えてくれて
ありがとう





これ…確か
私が子供の
時の…

あ…

あ

あ

あ…

ちや30

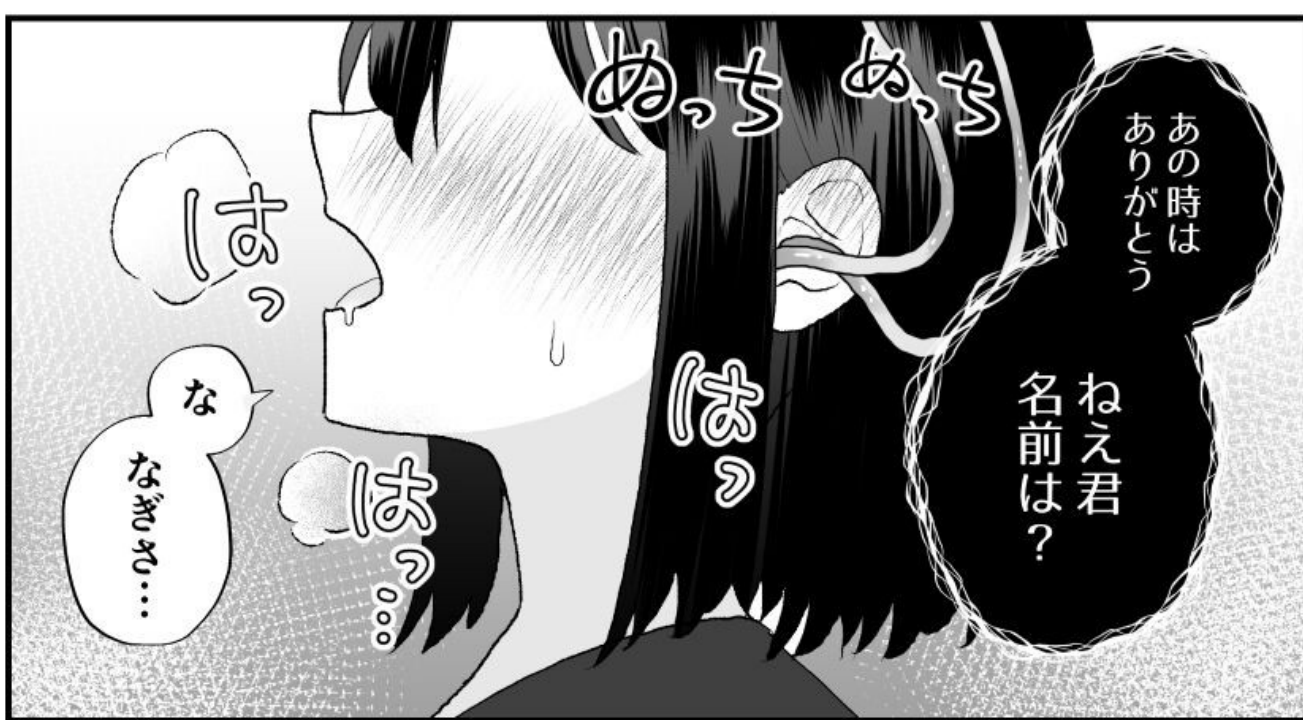


ぬち
ちや



クラゲ
…さん?

思い出して
くれた?
君のお陰で
僕は生き延び
られたんだよ



あの時は
ありがとう
ねえ君
名前は?

はっ
はっ
はっ
な
なまのり…

ぬちぬち

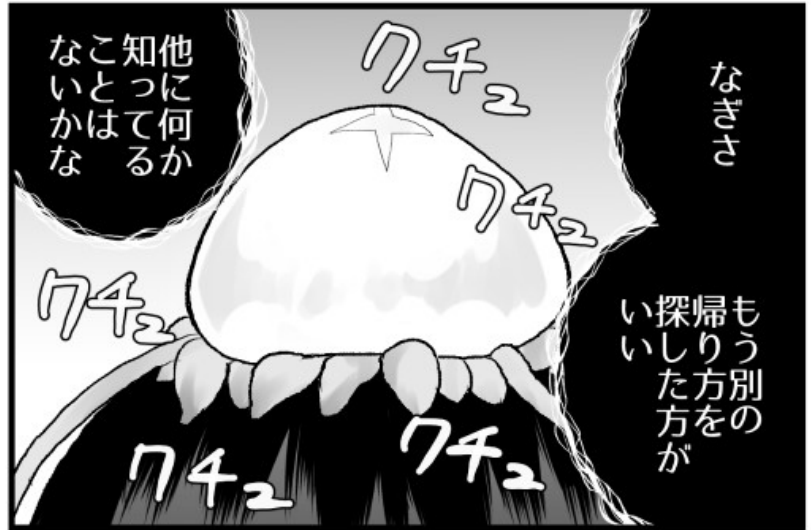
はっ



教えて

あっ

ん、



他に何か
知ってるか
ことは
ないかな

なぎさ

もう別の
帰り方を
探した方が
いい

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ



なるほど
いくつは
見覚えは
あるな

僕が
探して
あげるよ

あ

あおい
のもの

かえって
きたって

あ

帰って
きた人は

神隠し

あ

あ

あおい
のもの

青い
もの?

あ

あれこれ
なにこれ

あ

勝手に
喋っちゃう

あ

あ

あ



でもそれには
水分と
エネルギーを
補給しないと
いけないんだ

なぎさ
から
もらうね



なにこれ♡
頭のなか♡

ぐちゅぐちゅ
きもちいい♡

だめっ
おんなの
おかし…

おかしいに
あたま
よきもちいい♡

君が
持ち
元氣に
なれるから

気持ちよく
いっぱい
な気持ちよく

ぐちゅん

ひっ♡

はっ♡

はっ♡

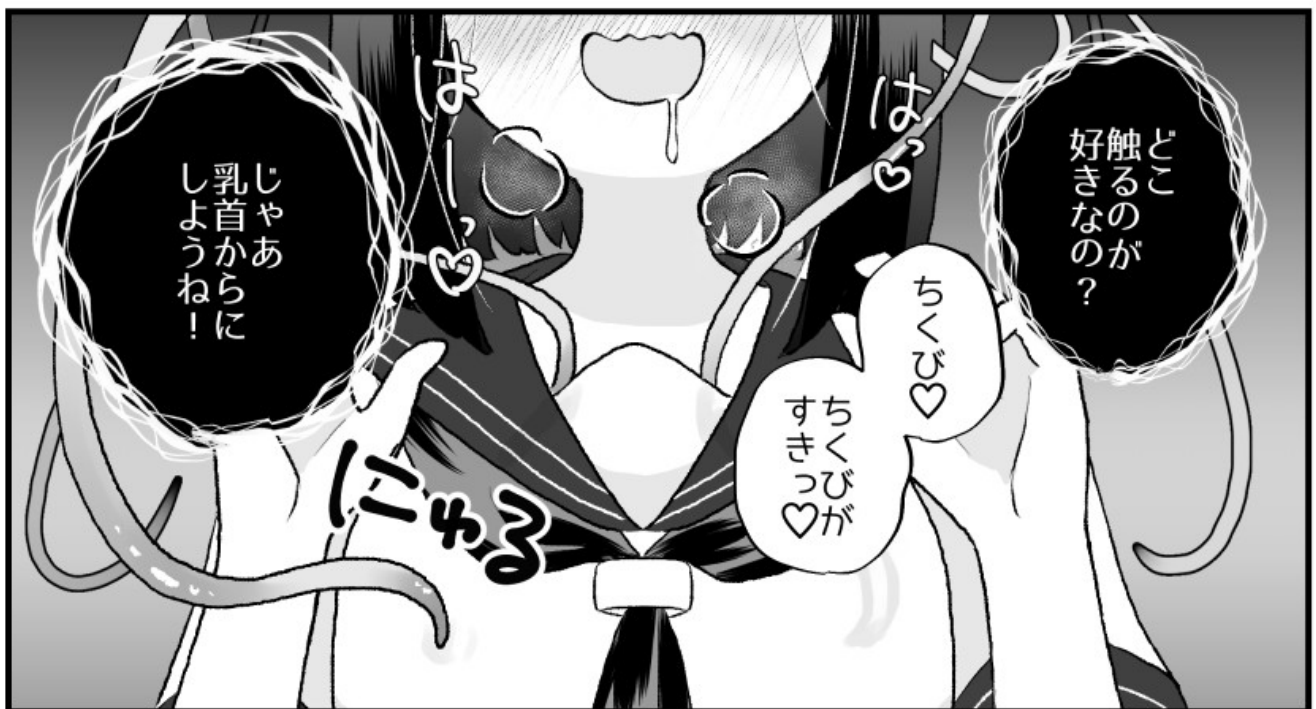
はっ♡

はっ♡

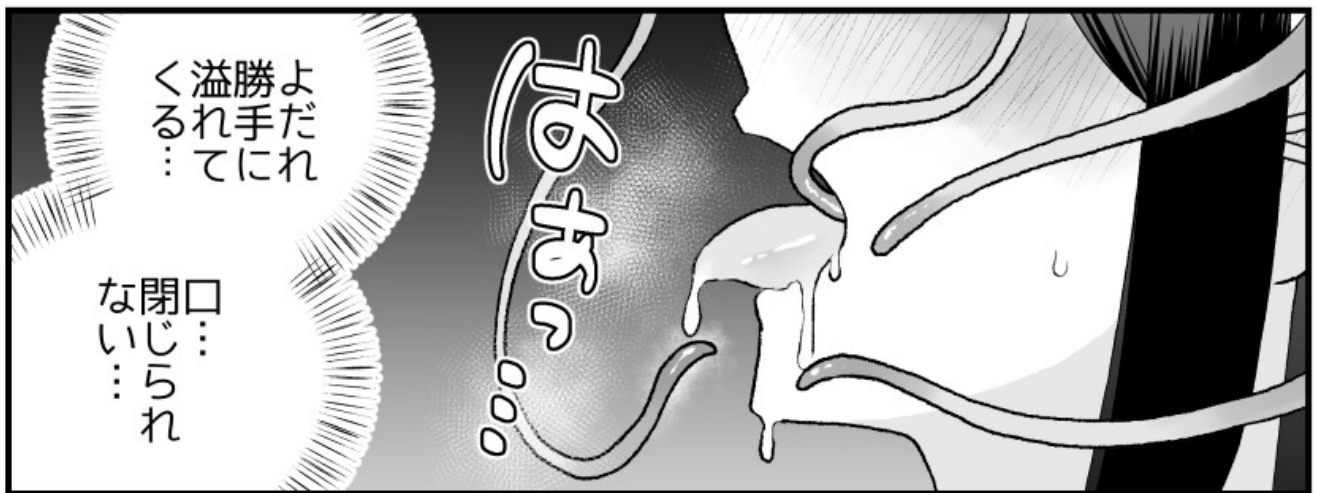
はっ♡

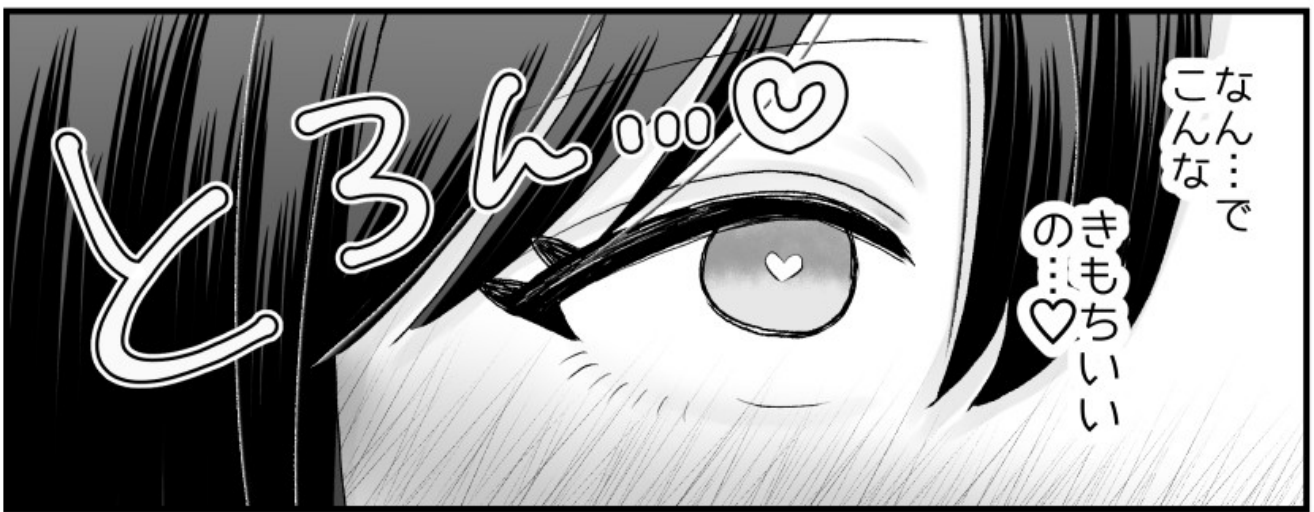
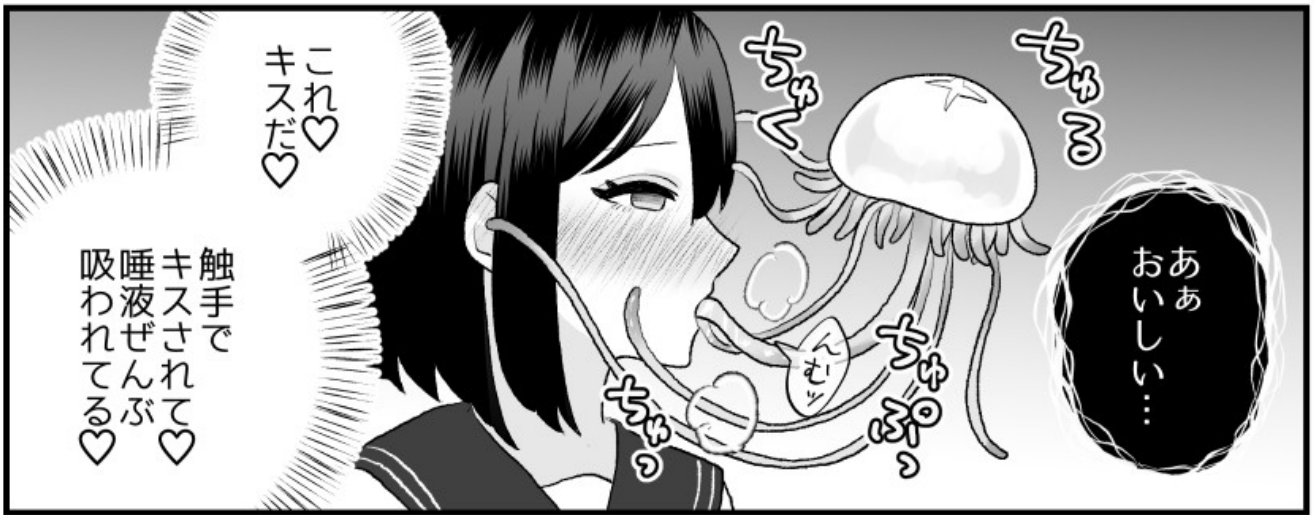
ゾク

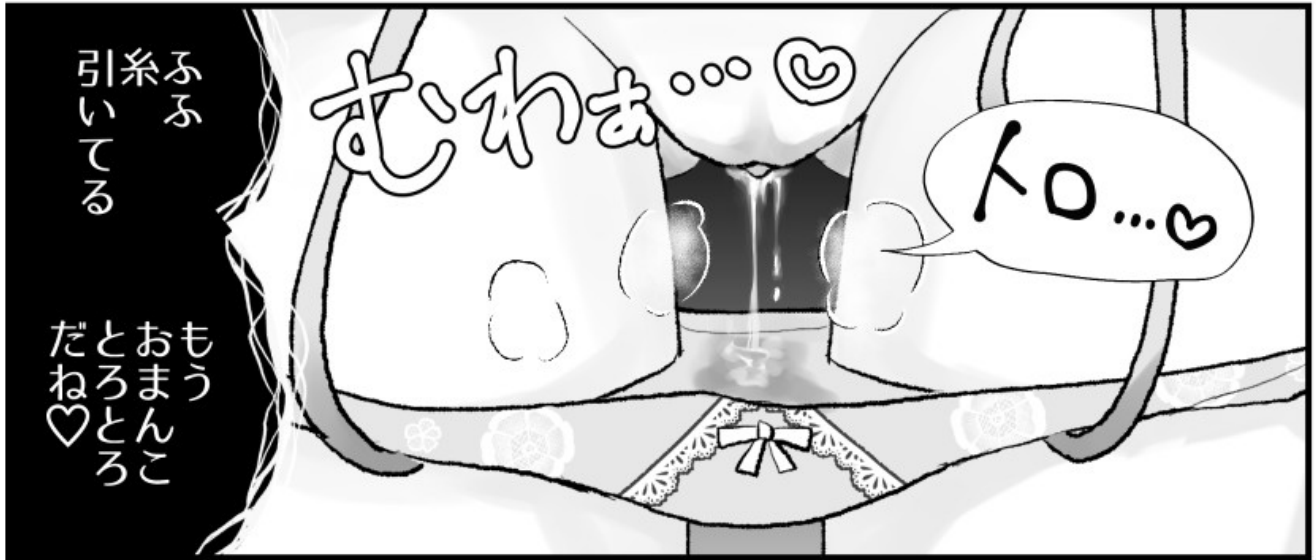
ゾク



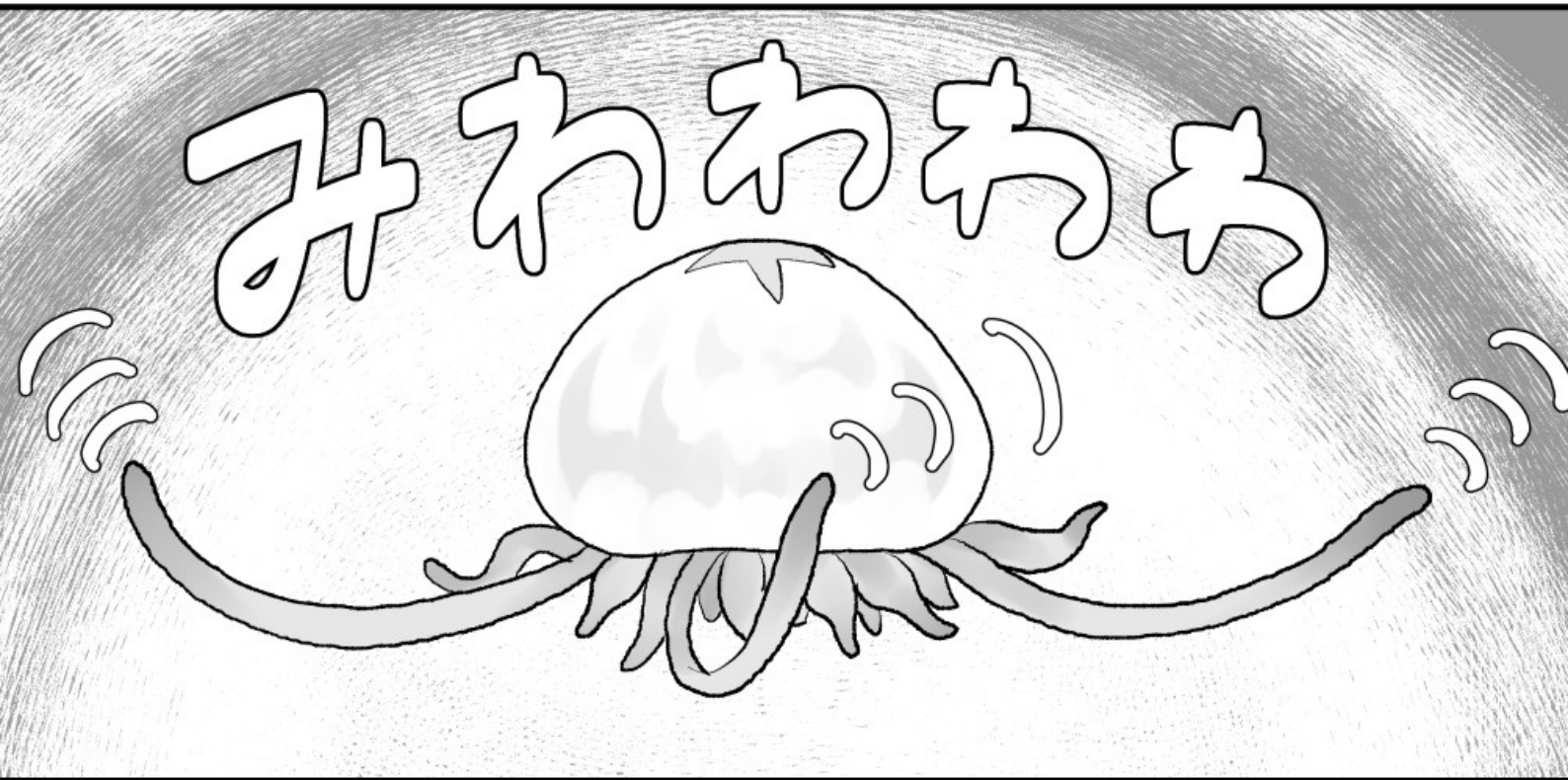


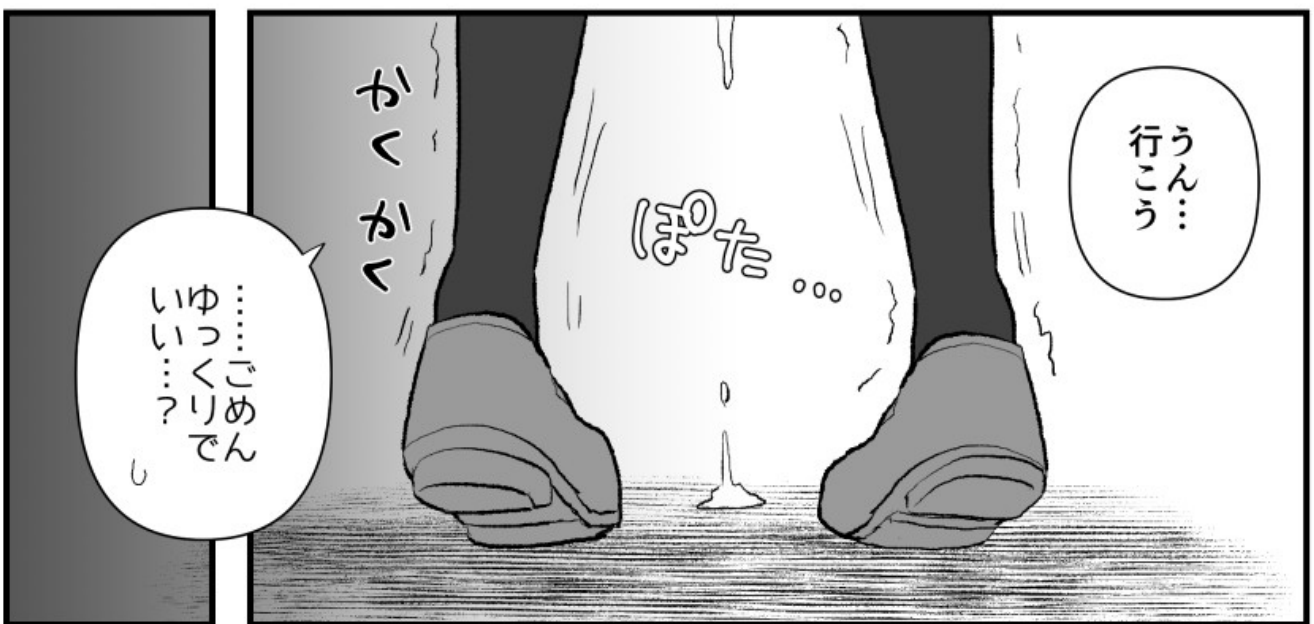
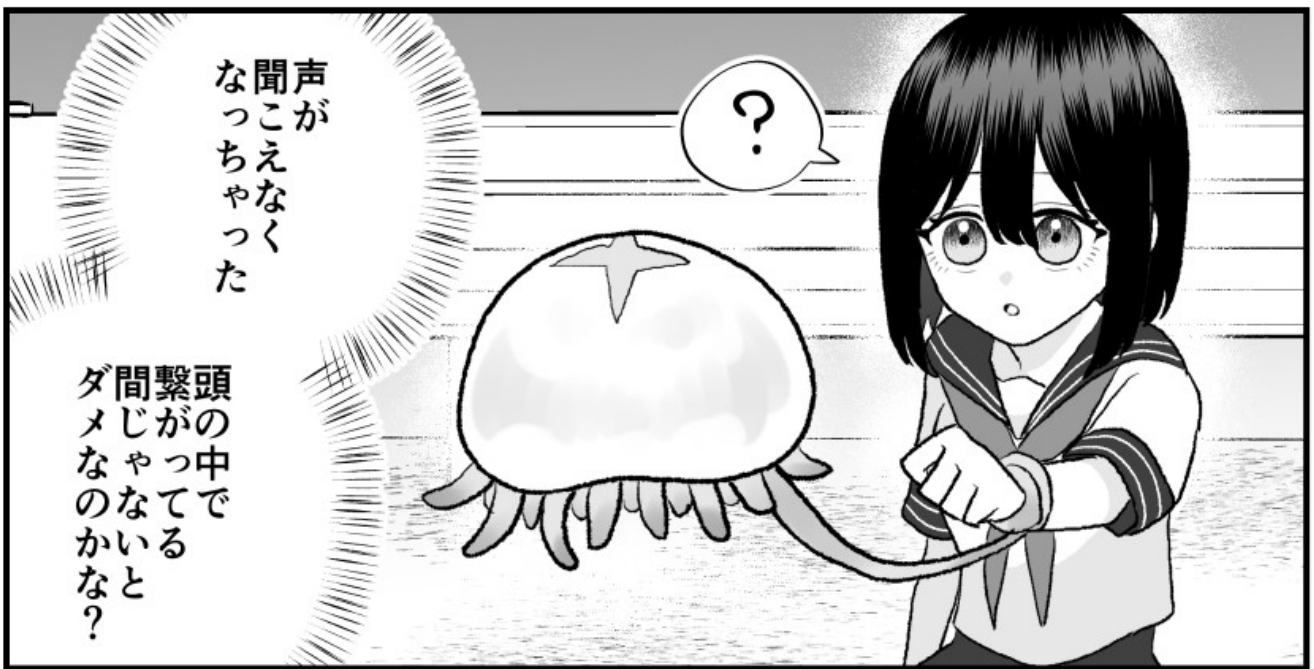
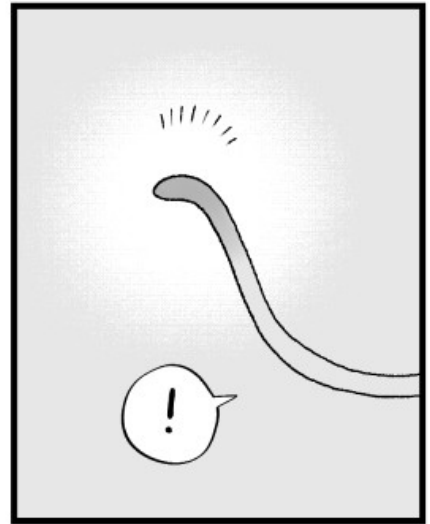
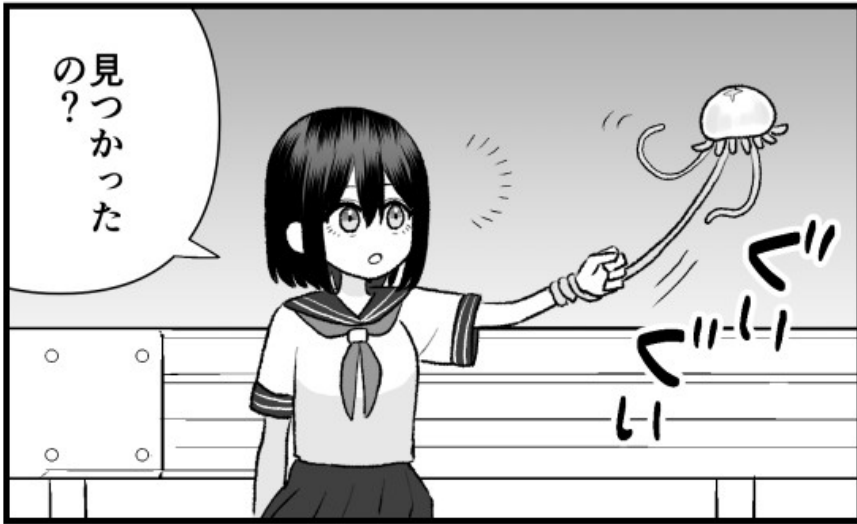


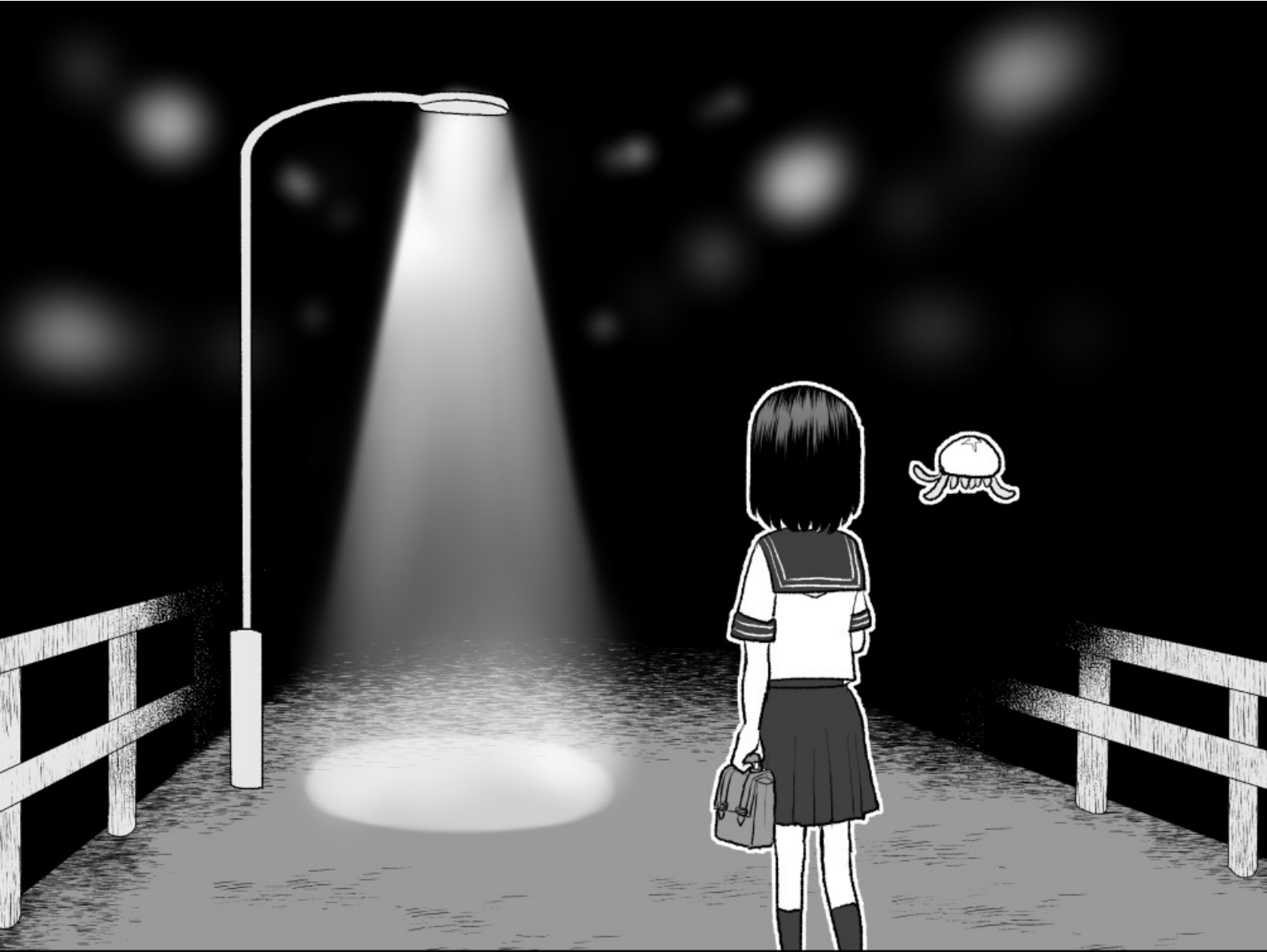


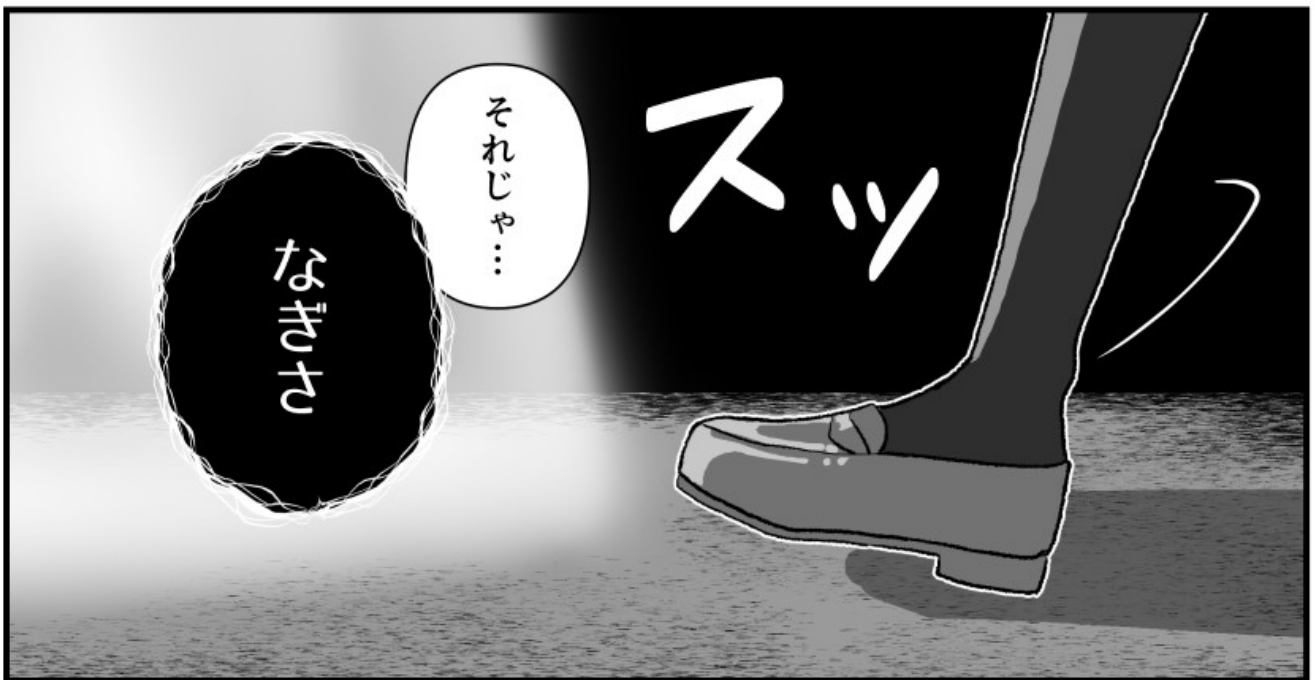
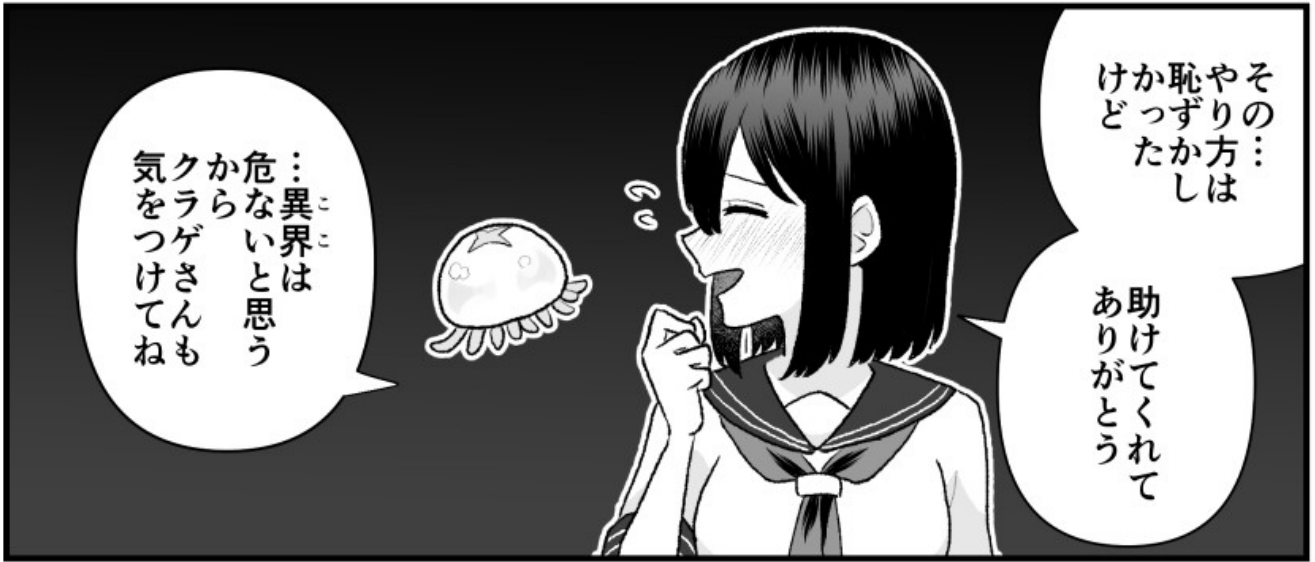
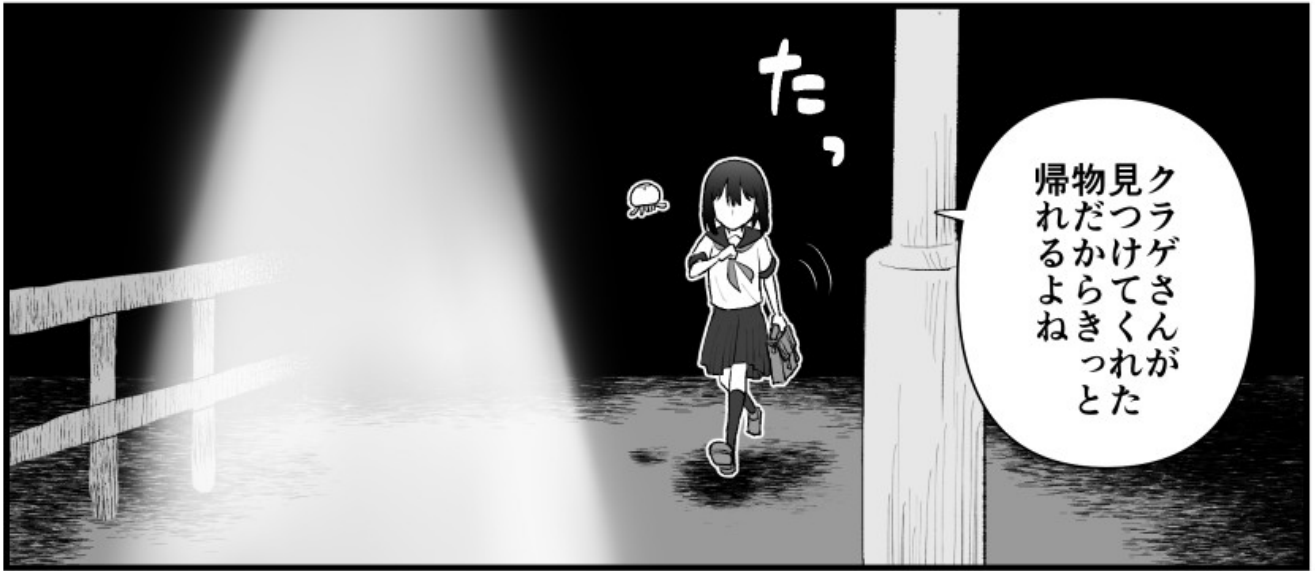


よし!





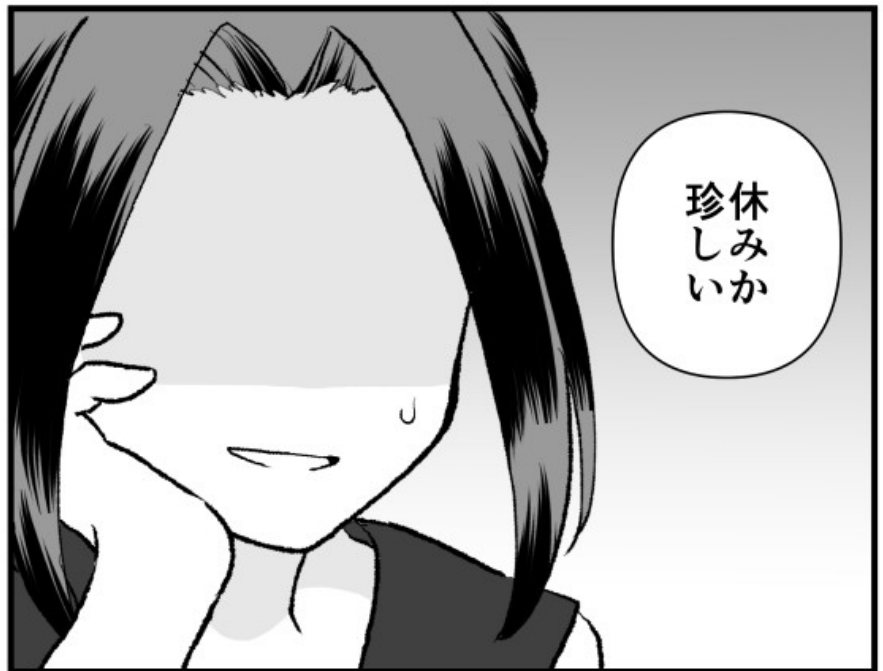
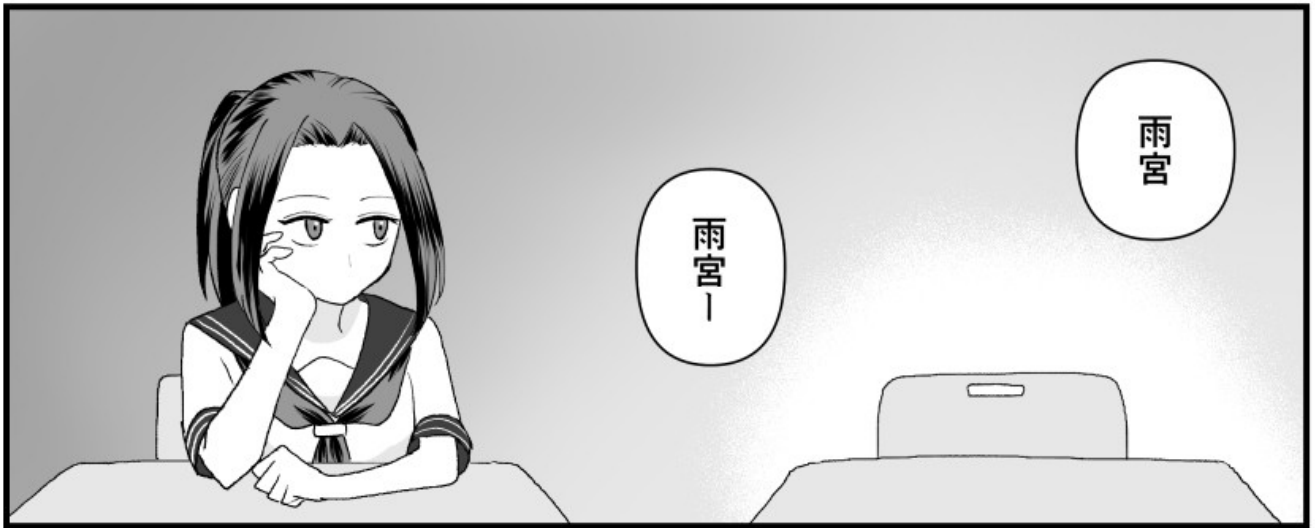
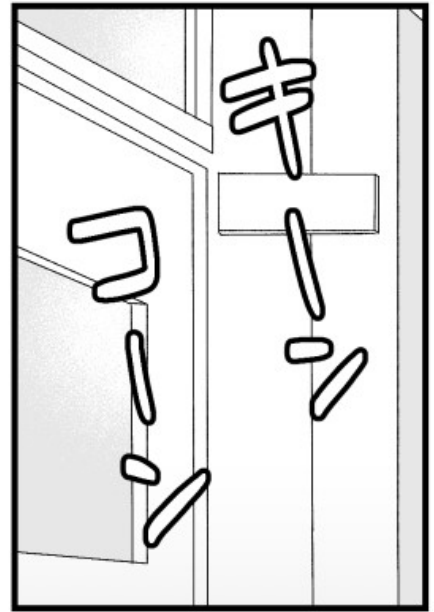


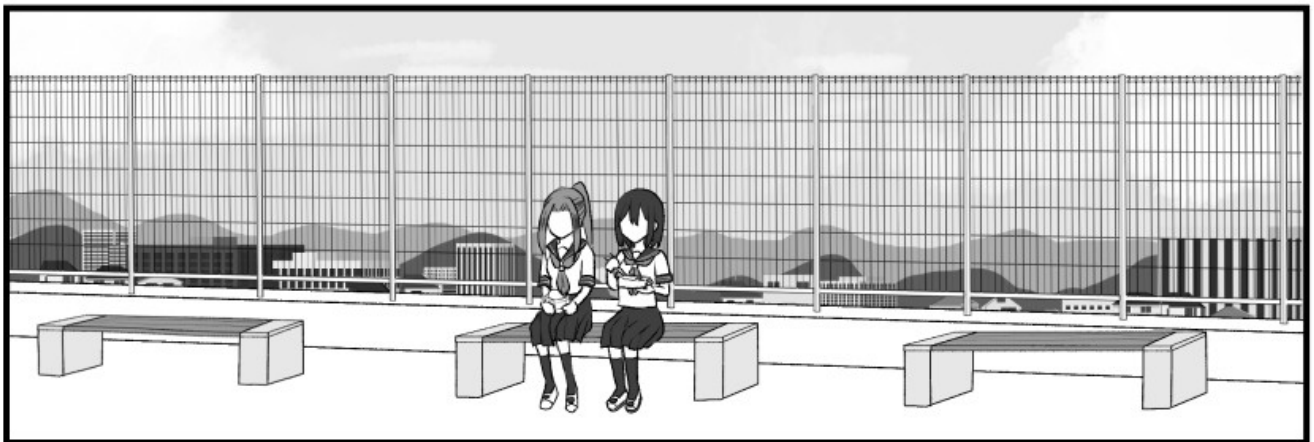
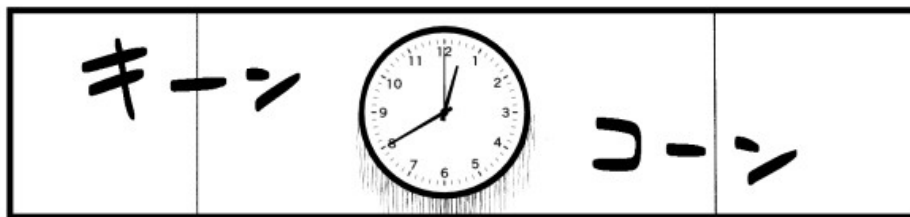


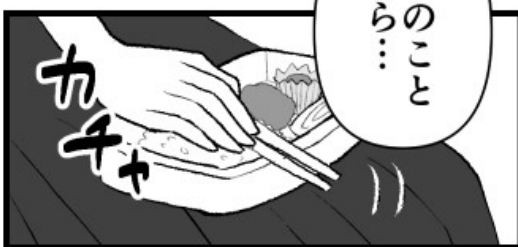
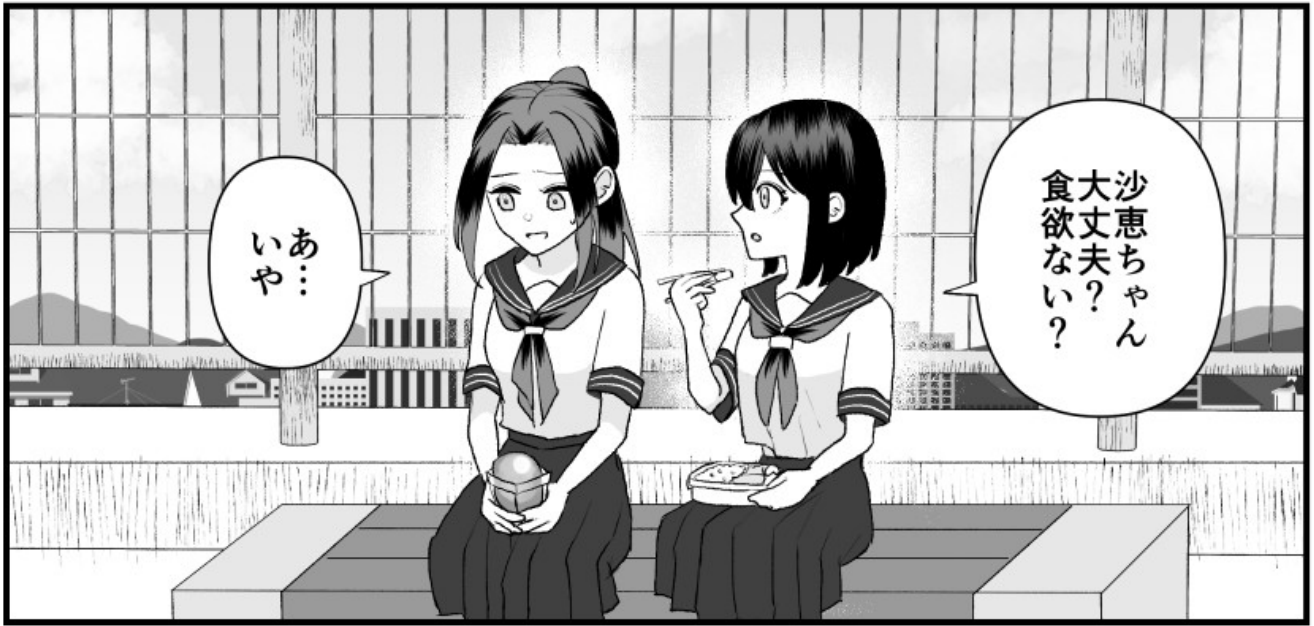

















大丈夫
だったよ



僕がいた
からね



…大
体は
想像
どい
さ
け



ム
ム
ム



君釣りの
人への
生きた
餌に
さされた
うん
だろ？

アイツは
生かして
帰した
者を餌に
して
他の獲物
を引き込
んだりも
するから
ね

チャリン



…なぎさは

いなくな
ったの？



大方君は
自分の命
を見逃し
て
もらうに
代わり

友達を
獲物とし
て
差し出す
ことにし
た
わけだ



じゃあうまく
いったんだ…

やっぱり
ちよつとは
罪悪感とか

へえ
売った友達
の
心配するの？



よかった…
これでは
あつたは
助かった！



異形が
なぎさの体
乗っ取って
るんなら

本人は
釣りに
食べられ
たはずよ



ちよつと
友達には
なれないな

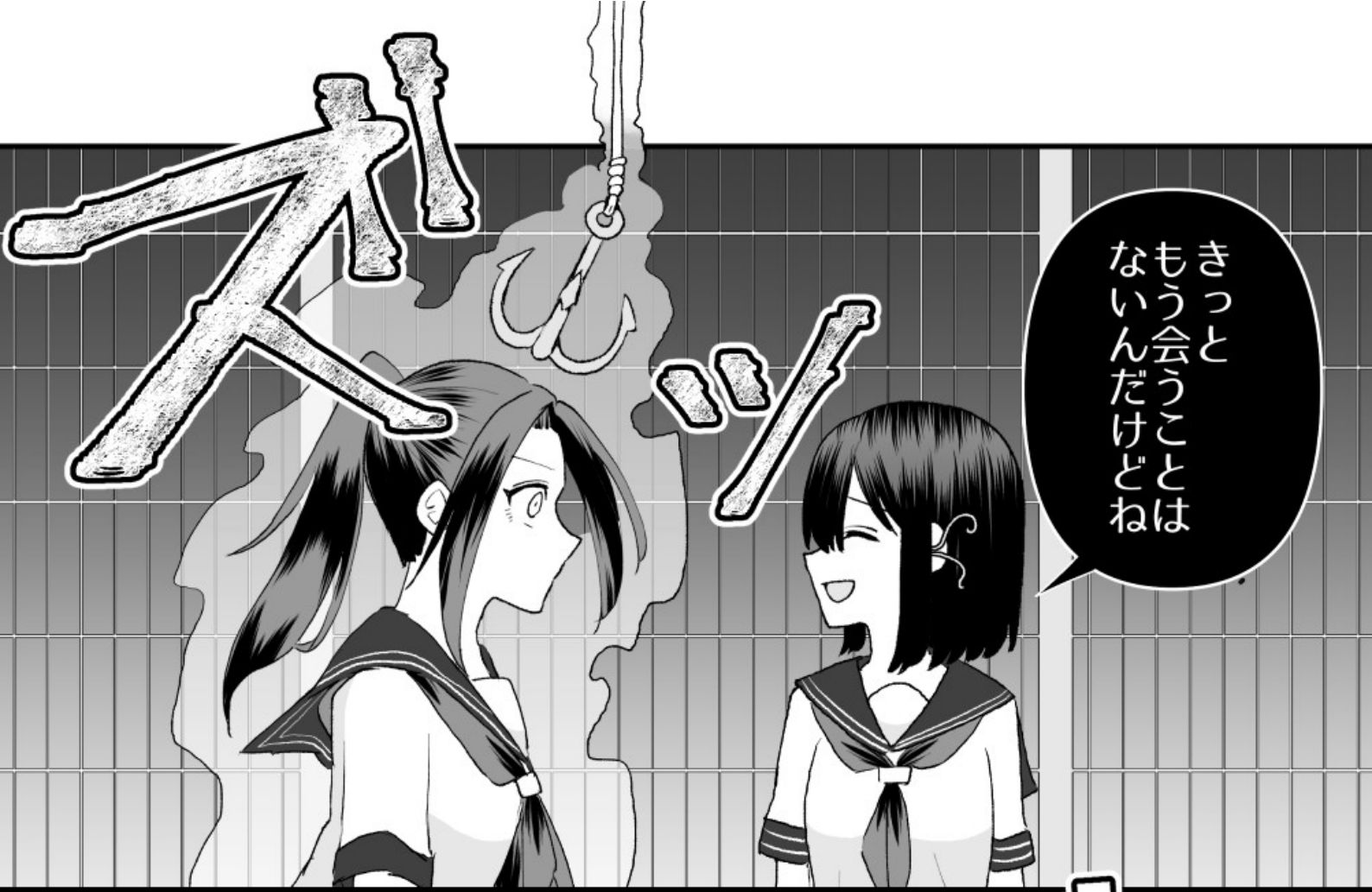
……
でもまあ

結構感謝
だけどねん…



あ……

僕がなぎさに
再会できた
きっかけを
作ってくれ
て意味では



きっと
もう会うことは
ないんだけどね



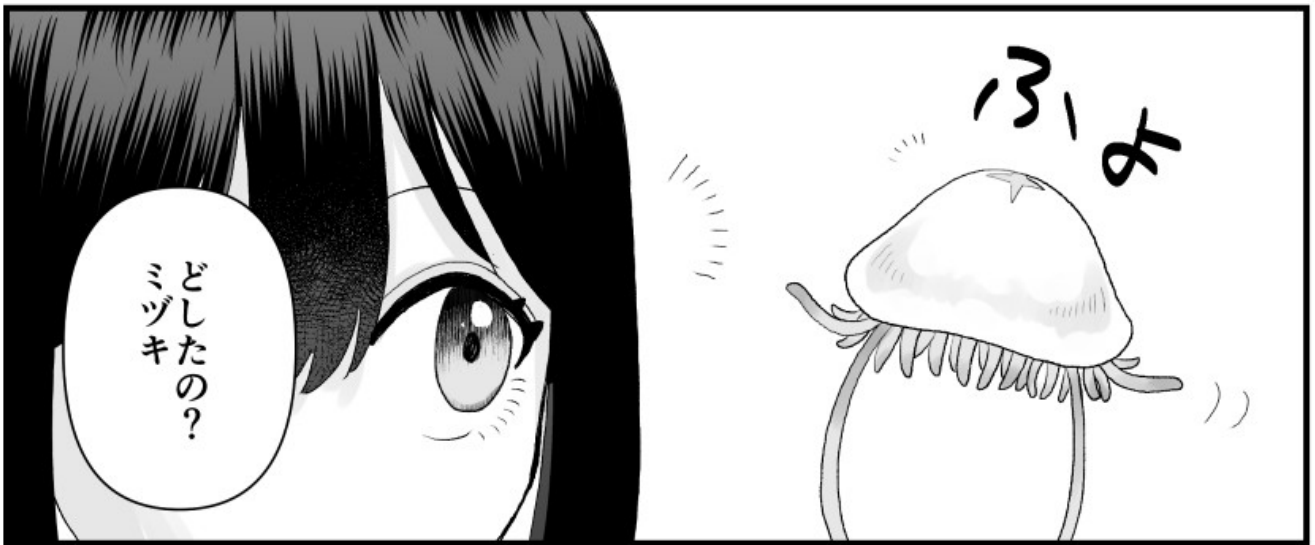
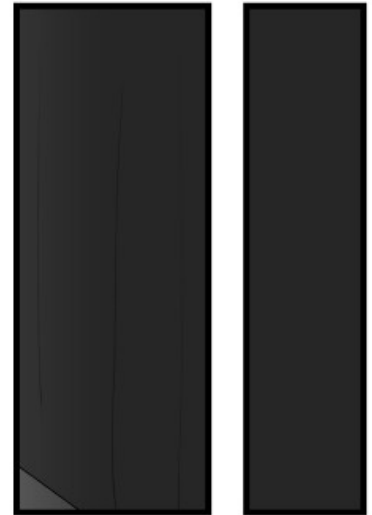
さよなら
沙恵ちゃん



あッ!?
ほら
代わりに
釣り呼んでるよ



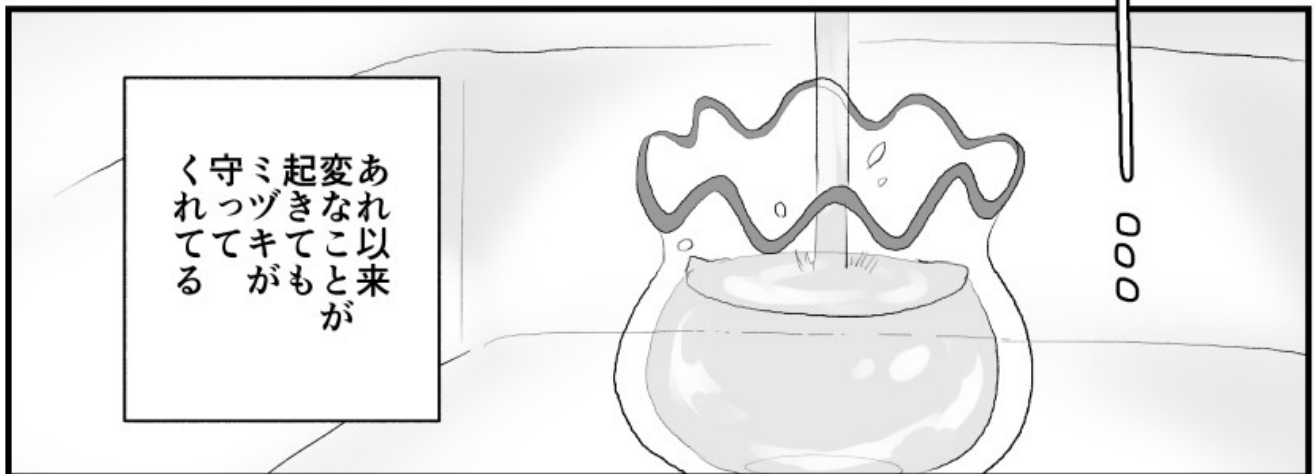






異界から
連れて帰っ
てきた
異形との
仲は良好
だ

ミヅキと
いう名前
も入って
くれた
みたい



あれ以来
変なことが
起きても
ミヅキが
守ってる
く



そのための
エネルギー
補給にはち
よっと
恥ずかしい
こと
いけな
いけど…



雨宮 なぎさ

異界に迷い込んだJK。
勉強が出来て素行もいい優等生だが、
本人はえっちなことに興味津々。

実は10年前にも異界に迷い込んだことがあり、
そこで傷ついたミツキに水をかけて助けているが、
その時は運良くすぐ現世に帰って来れたので
それが夢か現実か記憶が曖昧だった。

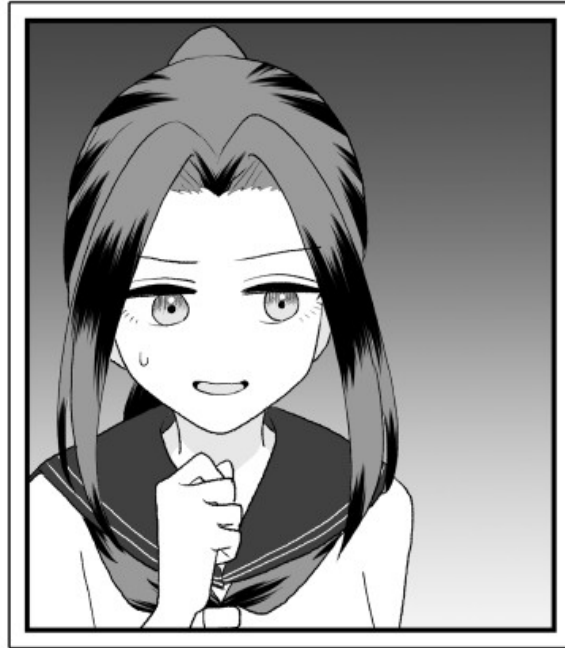
昨年両親を事故で亡くして一人で暮らしているため、
ミツキと過ごす新たな日々に温かみを覚え始めることになる。



ミツキ

なぎさが助けたクラゲのような異形。〈漂うもの〉と呼ばれる種別。
人間の体液が大好物なのでえっちな行為が得意。
傘のてっぺんについた十字傷は10年前に
異界の釣り人に銚で刺されてできたものであり、
死にかけてたところをなぎさに水をかけてもらい回復した。

その恩と一目惚れでなぎさの脱出を助け、なぎさと一緒に
暮らし始めてからは毎日頭の中と体の開発に勤しんでいる。
ちょっと強引にえっちな事をしがちだが、
全部なぎさのことが好きすぎるせい。



高木 沙恵

なぎさのクラスメイトで隣の席の友人。
内心では優等生のなぎさを快く思っておらず、
自分が助かるためになぎさを身代わりにしたのは、
なぎさは家族を亡くして独り身なので彼女ならいなくなっても
悲しむ人がいないだろうという打算による行動である。
現在行方不明扱いとなっている。

〈釣り人〉

人間を獲物とする異形。迷い込んだ沙恵を捕まえ食おうとしたが、
彼女が必死に命乞いするのを見て「なら代わりを差し出せ」と命じ、
獲物が現世にいても釣りの目印になる道具を渡した。

気まぐれで残忍な性格で、暇潰しに他の異形をも攻撃する。
10年前に海辺に漂っていたミツキを釣って仕留めようとした事で
恨みを買ひ、それ以来ミツキにこっそり釣具を捨てられたり
毒を盛られたりしている。今回も実はなぎさが小屋に来た時、
ちょうどミツキに盛られた睡眠薬で爆睡していた。
そのため結局獲物が来なかったと認識した釣り人は、
沙恵を手元に呼び戻し清算させた。

異界異種姦 触手の恩返し
ご購入いただきありがとうございました！

ハニカムハイムのはちやと申します。

異種和姦が描きたくて作ったお話でした。
その後のなぎさとミツキの関係性については
PixivやX(Twitter)にイラストをアップしていますので、
ご興味がありましたらご覧ください！

また、初作品である前作CG集
「なぎさとミツキ 触手脳クチュ異種和姦」も販売中です。
今回のお話を経て共生を始めた2人のちょっと不思議で
えっちな一日を描いていますので、よろしければ
そちらもお願いいたします！（前作に続き今作も
購入して下さった方は誠にありがとうございます！）

それでは、最後まで読んで頂きありがとうございました！



ハニカムハイム/はちや
PixivID : 95318165
X(twitter) : @honeycombheim
misskey.io : @honeycombheim

